

# 裏路地探険

商店、銀行、理容室、カフェーにテニスコート  
 「生活のすべてがそろおう」鉄道の町には  
 大正・昭和のモダンストリートがあった

## ■新井駅周辺を歩く／朝来市新井

朝来市新井地区は、伊能忠敬の測量日記によると、かつて30〜40軒の農家があるだけの小さな村だったという。

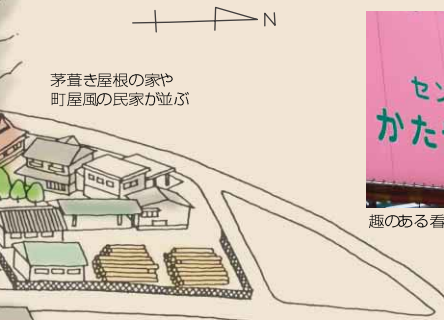
その村がわずか10〜20年で、但馬でも有数の近代的な町へと変わった。鉄道の開通に伴って神子畑<sup>みこばた</sup>・鉱山・選鉱場の恩恵を受けることになったのだ。

明治34年、当時養蚕業を営んでいた地元の有力者が敷地を寄付したことが新井駅設置の決め手だったという。以降、大正から昭和初期にかけて、新井は「鉄道の町」として栄え、活気に満ちていた。

県道70号線を一本西に入った旧道には、懐かしい佇まいの民家が残っている。



趣のある看板に愛しさを感じる



茅葺き屋根の家や町屋風の民家が並び



くねくねと伸びる田道沿いには古い民家が残る



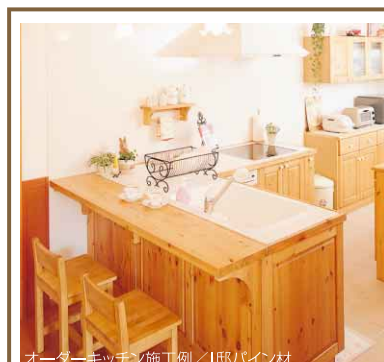
太田旧家に残る立派な門。竹田城の門を移したのではという説もある。

トタンを被せてあるが、どつしりと存在感を放つ茅葺き屋根、虫籠窓<sup>むしこ</sup>をあつらえた町屋風の民家。飾り格子の扉からは、丹念に手入れされた庭が垣間見える。

大正に入り、姫路方面から多数の商人が移り住むと、急速にぎやかな市街地が形成された。昭和10年代の商店街の並びを見ると、呉服店、酒屋、自転車屋といった商店の他に、銀行や医院、銭湯など実に様々な建物が並んでおり、町並みの賑やかさがうかがえる。当時は「新井へ行けば生活のすべてが揃う」と言われたほどだ。

毎年桜の季節に祭りが行われる金毘羅神社の向かいの公園に「金毘羅遊園」と刻まれた碑がある。公園の脇にある通りは、鉱山夫や町の人が集まる娯楽の中心地だったそうだ。牛市が開かれる広場や芝居小屋、ピリヤード場にカフェー、さらにはテニスコートまであったというから驚きだ。まさに但馬一モダンな通りだったのではないだろうか。

新井の商工業が発展していく中、当時新井商工会にいた児島四郎右衛門<sup>しろうへもん</sup>氏が、将来の企業経営者を育てようと提案した。彼が時



オーダーキッチン施工例/1邸ハイバイン材

**CHARDONNAY**  
 あなたと自然のしあわせな関係

<http://www.chardonnay.co.jp>



オーダーキッチン施工例/1邸ウォルナット材

シャルドネ北近畿

兵庫県朝来市和田山町枚田756  
 TEL.079-672-5523 FAX.079-672-5573  
 ■営業時間/AM10:00~PM7:00

CHARDONNAY北近畿





●裏路地探検隊員募集

平成18年4月8日(土)

「平家の里・御崎を歩く」香美町香住区

\*実施日の10日前までに、18ページ掲載のT2編集部へ、住所・氏名・年齢・電話番号・「裏路地参加希望」とお書きの上、ハガキでお申し込みください。開催は午前中、現地集合・現地解散となります。申込締切日後、案内を参加ご希望の方へ送付致します。



金毘羅遊園跡で説明を聞く参加者のみなさん。大正の頃、現在の公園で郡内のテニス大会が行われたそう。

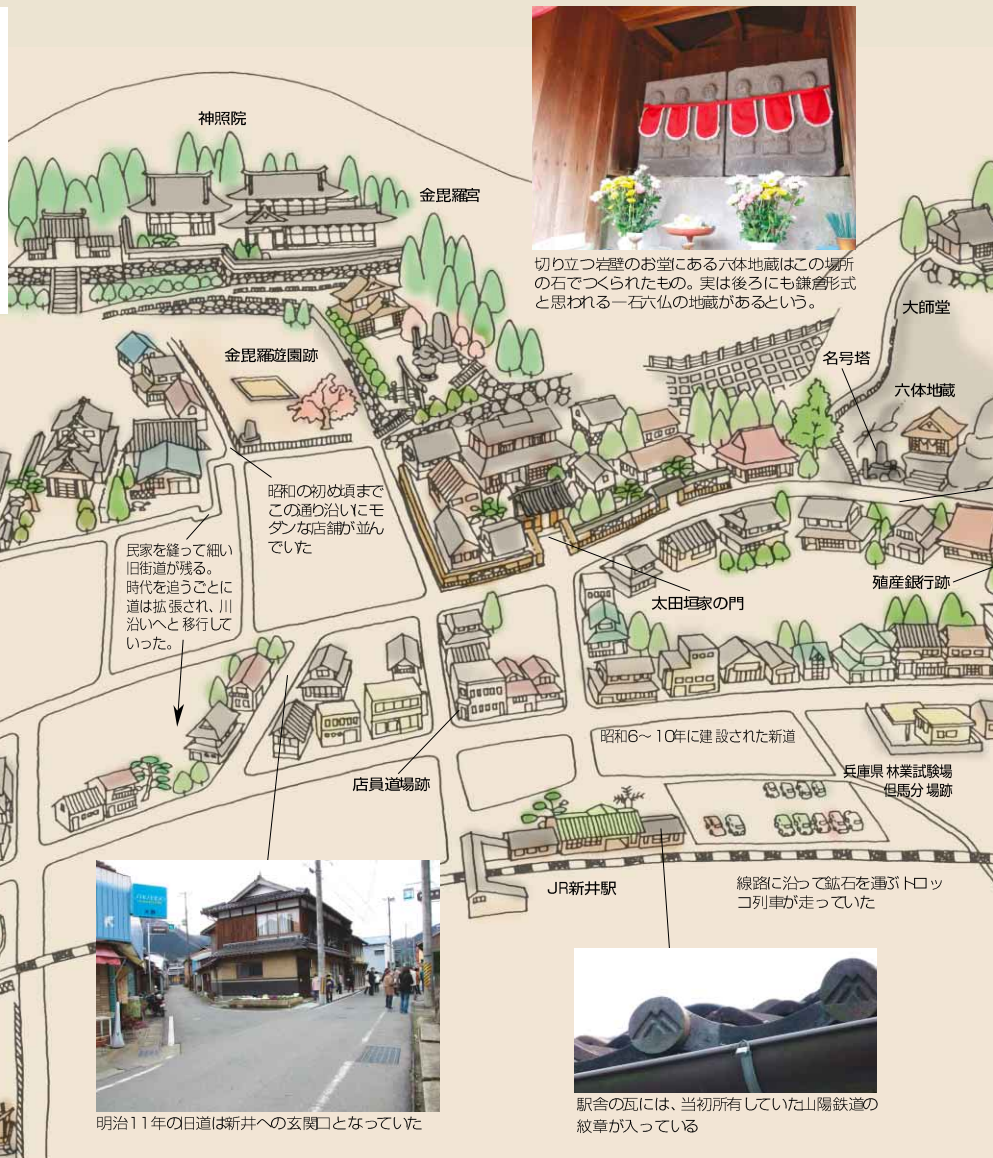


講師をしてくださった新井の羽刈泰さん。幼い頃の商店の並びなど鮮明に覚えておられる。



拝殿の中にはなまずの彫刻が祀られている

白髭神社



切り立つ岩壁のお壁にある六体地藏はこの場所の石でつくられたもの。実は後ろにも鎌倉形式と思われる一石六仏の地藏があるという。



明治11年の日道は新井への玄関口となっていた



駅舎の瓦には、当初所有していた山陽鉄道の紋章が入っている

の商工大臣に資金援助を求める  
 請願書を提出すると、いなかにも  
 このような考えを持つ者があるの  
 か、と大変感心されたようだ。  
 昭和13年に完成した店員道場  
 では、小学校の校長先生や村の有  
 志が講師を務め、若者たちを指導  
 した。今も新井駅前とその建物が  
 残っている。  
 ところで、新井の人たちは昔か  
 ら「なまず」だけは食べないとい  
 う習わしがあるとか。  
 江戸時代、度重なる円山川の氾  
 濫を祟りと恐れられた村人たちは、琵琶湖の白髭神社から分身を持ち  
 帰り祀った。いつしか「髭」になぞ  
 らえ、なまずが白髭神社の使いと  
 信じられるようになり、食べれば  
 「罰が当たる」と、長年言い伝えら  
 れてきたのだ。  
 境内には、以前大きなケヤキの  
 木があったが、昭和28年に台風で  
 倒れてしまったという。地元の住  
 民たちはこの大ケヤキを使って、  
 現在の拝殿を建て直したそうだ。  
 倒れた木を利用して神社を新  
 築、なんとも臨機応変で無駄がな  
 い考え方。これこそ商人が集ま  
 った町ならではの発想ではなかつ  
 たらうか。

朝来の四季とともに…

但馬の玄関口、朝来の豊かな自然に包まれて、但馬へのお客様の  
 行きに帰りに、“ホッとくつろげる”施設を目指し頑張っています。  
 朝来特産の岩津ねぎをはじめとする地元で採れた新鮮野菜や、但馬  
 はもちろん兵庫県内各地のお土産を取り揃え、但馬の情報発信基地  
 として皆様のお役に立ちたいと考えています。

兵庫まんなか道の駅



営業時間 9:00~20:00

朝来市岩津96 播但連絡道路朝来SA内 TEL:079-670-4120

パート・アルバイト募集中(担当:本澤)